

# 緑のセンターだより



No.147

公益財団法人 旭川市公園緑地協会 旭川市緑のセンター（相談所）  
〒078-8327 旭川市神楽岡公園内 Tel: 0166-65-5553 Fax: 0166-65-5626  
旭川市公園緑地協会ホームページ <http://www.asahikawa-park.or.jp>

発行：平成 26 年 4 月 1 日



「観葉植物の植替え」-シシフレア、ゴムノキなど-

とき 平成 26 年 4 月 13 日（日）1 人 2 鉢まで

午後 1:30~3:30 定員 20 名 **実費**

講師 緑のセンター相談員



「土と肥料の基礎」-ガーデニングの土づくり-

とき 平成 26 年 4 月 20 日（日）

午後 1:30~3:30 定員 50 名

講師 緑のセンター相談員



「洋ラン植替え実習」-シンビジウム-1 人 2 鉢まで-

とき 平成 26 年 4 月 26 日（土） **実費**

午後 1:30~3:30 定員 20 名

講師 旭川蘭友会会長 荒 信子さん



「洋ラン植替え実習」-コチョウランほか-1 人 2 鉢まで-

とき 平成 26 年 4 月 27 日（日） **実費**

午後 1:30~3:30 定員 20 名

講師 旭川蘭友会会長 荒 信子さん

「ミニ盆栽を作ろう」教材費 ¥1,000

とき 平成 26 年 5 月 18 日（日）

午後 1:30~3:30 定員 20 名

講師 旭川ミニ盆栽会会長 長谷川八郎さん



「山野草の寄せ植え作り」教材費 ¥1,000

とき 平成 26 年 6 月 1 日（日）

午後 1:30~3:30 定員 20 名

講師 北海道山草趣味の会 森下光晴さん



## 展示会のご案内（初日は午後から、最終日は 4 時まで）

「野の花写真展」4 月 5 日~30 日 「洋ラン展」4 月 25 日~27 日

出展：神田亘雄さん

出展：旭川蘭友会

「ミニ盆栽展」5 月 16 日~18 日 「山草展」5 月 30 日~6 月 1 日

出展：旭川ミニ盆栽会

出展：北海道山草趣味の会



### 【休館日のご案内】

4 月~10 月は第 2・第 4 月曜日が休館日です。（祝日の場合は翌日）

11 月~ 3 月は毎週月曜日が休館日です。（ " ）

全 6 回受講可能な先着 20 名募集中

植物を育てる実践講座-年間-

第 1 回「楽しいキッチンガーデンの実際」

5 月 11 日（日）13:30-15:30

第 2 回「神楽岡公園の帰化植物」

第 3 回「植物の殖やし方」

第 4 回「秋植え球根の植え方と花壇作り」

第 5 回「かんたん腐葉土作り」

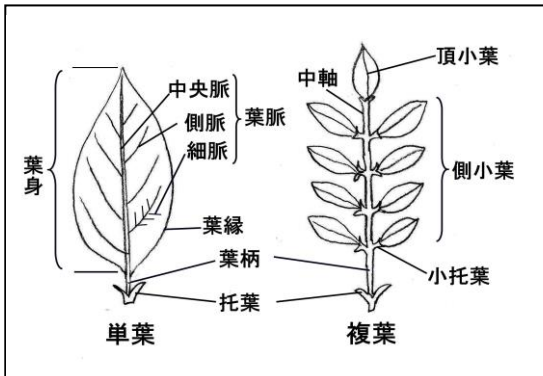
第 6 回「植物を種から育てよう」



# 〈園芸の基礎知識〉 植物の葉

## ～植物葉の構造～

葉とは、植物が持っている光合成や呼吸を行う器官のことです。扁平で、葉脈が張り巡らされ、葉脈は葉の隅々まで行きわたっています。葉の分類は大別すると「単葉」と「複葉」に分けられます。また、葉の構成は「葉身」、「葉柄」、「托葉」の3器官でつくられています。



### 1 単葉（たんよう）

葉身が一枚の連続した面から成り、一枚の葉のように見え、実際に一枚の葉であるものです。

- 葉身…葉の主要な部分となる扁平な部分です。
- 葉脈…葉身内を走る維管束（水分と有機物の通路の役割を果たす組織）のことです。
- 葉柄…茎と葉身との間にある棒状の部分を行います。
- 托葉…葉の付け根にある一対の葉片状の器官です。

### 2 複葉（ふくよう）

葉身が2つ以上に分かれた葉で、本来1枚の葉であるものが進化（変化）して、数枚の葉に分かれたものです。主軸や小葉、小葉軸が、同一平面上に位置し、全体に整然としています。複葉にはいくつかのタイプがあり、小葉が3枚つく三出複葉、5枚以上がつく掌状複葉、小葉が羽のように並んだ羽状複葉などがあります。

- 頂小葉（頭小葉）…頂端の小葉のことです。
- 側小葉…複葉を構成する両側の小葉のことです。
- 小托葉…小葉につく托葉のことです。
- 中軸…小葉をつける葉の中心軸のことです。

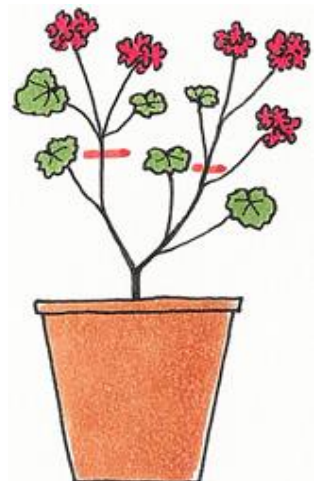


## 緑の相談 QアンドA (21)

ゼラニウムの枝の下の方が木質化して、葉がなくなってきました。切り戻し方を教えてください。

ゼラニウムは、フウロソウ科ペラルゴニウム属（和名テンジクアオイ属）の園芸植物です。主に四季咲き性の多年草で、適温であれば1年中開花します。

- 1 下葉がとれて茎が木質化し、姿がくずれてきたら切り戻します。
- 2 根元から5～6cm上の節のすぐ上で切ります。  
水ぎれに注意します。
- 3 約2週間後、切った茎の下部にあった節から次々と新芽が出てきます。
- 4 切り戻して約3カ月で元株も葉に覆われて、こんもりと整った草姿になります。  
複数株を寄せ植えしたものも、同様に切り戻しましょう。



## 春を彩るプリムラの仲間たち

暖かい春の日ざしが降り注ぐなか、庭の雪も一挙に解け出し、積もった木々の枯れ葉の所々から青々とした“プリムラ”の新芽が元気に顔をのぞかせています。花の少ないこの時期にあって色とりどりの花を咲かすプリムラは貴重な存在なのです。

プリムラ属の仲間は、ヨーロッパからアジアにかけて、やや湿った低地から高原や山岳地帯などに広く分布し、園芸種を含め世界に約 300～600 種あると言われています。このうち、日本にもサクラソウやクリンソウなど約 20 種が自生しています。道内にもエゾオオサクラソウやエゾコザクラなど 10 種ほどが見られます。

プリムラ（primula）の語源は、ラテン語の「最初」を意味する primus という言葉からきており、イタリア語の「春一番の花」を表す prima verola にもちなむ名前です。寒い冬を乗り越え、ほかの花に先駆けて早春に咲く花であることから、この名前になったと言われています。英名ではプリムローズ（primrose）と呼ばれ、日本では花の形が桜の花に似ていることからサクラソウと呼ばれています。

日本で現在多く販売されている主な品種は、大別すると次の 2 系統 5 グループに分けられます。

### 〈ヨーロッパ系〉

#### ●プリムラ・ジュリアン（*Primula × juliana*）

強健で矮性種のジュリエ（*P. juliae*）とポリアンサ（*P. polyantha*）を交配した種類で、ポリアンサより一回り小さく開花も早いです。花色や花形も多く耐寒性もあり、寄せ植えや花壇の材料として使われます。店頭には 11 月頃から鉢花として並びます。



■プリムラ・ジュリアン

#### ●プリムラ・ポリアンサ（*Primula polyantha*）

17 世紀にヨーロッパでベリス（*P. veris*）やエラチオール（*P. elatior*）、ブルガリス（*P. vulgaris*）などの原種を交配して誕生した園芸品種で、低温での花持ちも良く耐寒性もあり、花色・花形も豊富です。店頭には 12 月頃から並びます。

### 〈アジア系〉

#### ●プリムラ・マラコイデス（*Primula malacoides*）

中国原産で葉裏に白粉が付くので和名をケショウザクラと呼びます。白やピンクの小さな花が多数付きます。夏の暑さと湿気に弱いため 1 年草扱いが普通です。屋外での越冬はできません。

#### ●プリムラ・オブコニカ（*Primula obconica*）

中国西部原産で四季咲き性のオレンジやピンク、紫などの花色があります。葉や茎から分泌されるプリミン物質が、かぶれの原因になることもありますのでご注意ください。屋外での越冬はできません。

#### ●プリムラ・シネンシス（*Primula sinensis*）

中国原産で花茎が長く葉裏と茎が赤みを帯び、小さな白花が可憐な品種です。最近ではステラタ系の園芸品種が、冬の鉢花として販売されています。屋外での越冬はできません。



■プリムラ・デンティクラタ

上記のほか、道内で庭植えに向いている品種は、ヒマラヤ周辺の高山性の「プリムラ・デンティクラタ」や珍しい穂状の花の「プリムラ・ヴィアリー」、緑色の花の「プリムラ・グリーンレース」、「クリンソウ アップルブロッサム」などです。皆様のお庭でも育ててみてはいかがでしょうか。



## いよいよ園芸シーズンの始まり〔気になる春の庭仕事〕

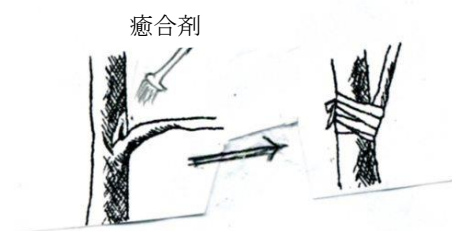
### ・庭木を積雪から守ろう

旭川の今冬は昨年同様かなりの積雪を記録しています。春になると日差しが強く、すぐに湿雪となり雪圧で庭木が折れたり、地表面との接地面から解ければ積雪全体が沈降するため枝もろとも沈下して折れたり、幹が裂けたりする被害が出ます。これらを防ぐため冬囲いをしています。効果が薄れる場合があります。雪に埋もれている場合は枝張りに注意しながら雪を取り除いたり、融雪剤を撒いたりして雪解けを早める工夫が必要です。市販の融雪剤のほか、コーヒーや茶ガラなども効果があります。



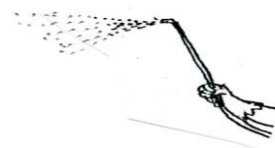
### ・庭木が折れたり裂けたりした場合

大事な枝や幹が被害に遭った場合は傷口が乾かないうちに癒合剤を塗って乾燥しないようにテープで硬く縛りましょう。不要な枝の場合は早めに切断し、大枝であれば切り口に癒合剤を塗って保護して下さい。



### ・石灰硫黄合剤の散布

家庭果樹は、剪定後の遅くとも4月上旬までに、枝にむらなく散布してください。落葉果樹、バラなどの花木類には約10倍の濃度で散布します。常緑樹のイチイ、ニオイヒバは50倍前後と薄めて散布します。散布の基本は花芽や葉芽の動く前です。芽が動き始めた樹木には薬害が出ますので気を付けて下さい。



### ・芝生の管理

まず、芝生が乾くのを待って作業を開始しましょう。ゴミや秋に生えた雑草を取り除いてから肥料をやりましょう。芝生用肥料を1平方メートル当り50グラムくらい均等に撒き、芝生の生育が始まってから病害や損傷で剥げたところを補修してください。

(※参考資料、北海道園芸作業 12 カ月、北海道の庭しごと他)

## 展示室の植物 (54)

### クレロデンドラム・トムソニアエ(和名 ゲンペイクサギ、別名ゲンペイカズラ)

#### クマツヅラ科 クレロデンドラム (クサギ) 属



この種のほとんどが東半球の熱帯、亜熱帯に生育し、400 種以上あると言われています。熱帯アフリカ原産のつる性常緑低木です。花冠が深紅色でガクは大きく白色になり、この色の対照から和名が付けられました。明治の中ごろから渡来して、古くから植物園などで見られましたが、近年は剪定により小さく開花した鉢花として店頭を賑わせています。

当展示温室では本来のつる性の生育を見ていただくため、地植えの木に這わせて開花させていますので、ぜひご覧ください。